　自立活動の「個別の指導計画」作成のための流れ図

令和　 年　 月　 日作成

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年 | 組 | 氏　　　　　　名 | 作成者 | | |
|  |  |  |  |  |  |

➀ 収集した情報の整理 その１ （６区分の窓を通して）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **６区分** | **1　健康の保持** | **２　心理的な安定** | **３　人間関係の形成** | **４　環境の把握** | **５　身体の動き** | **６　コミュニケーション** |
| **区分の説明** | **生命を維持し，日常生活を行うために必要な健康状態の維持・改善を身体的な側面を中心として図る観点** | **自分の気持ちや情緒をコントロールして変化する状況に適切に対応するとともに，障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服する意欲の向上を図り，自己のよさに気付く観点** | **自他の理解を深め，対人関係を円滑にし，集団参加の基盤を培う観点** | **感覚を有効に活用し，空間や時間などの概念を手掛かりとして，周囲の状況を把握したり，環境と自己との関係を理解したりして，的確に判断し，行動できるようにする観点** | **日常生活や作業に必要な基本動作を習得し,生活の中で適切な身体の動きができるようにする観点** | **場や相手に応じて，コミュニケーションを円滑に行うことができるようにする観点** |
| **できること** |  |  |  |  |  |  |
| **できないこと** |  |  |  |  |  |  |
| **その他** |  | | | | | |

➁ 収集した情報の整理 その２ （学習上又は生活上の困難の視点，これまでの学習状況の視点，数年後の姿の視点）

|  |  |
| --- | --- |
| **小学校や前年度からの引継事項** |  |
| **生徒の願い**  **保護者の願い** |  |
| **収集した情報**  **の整理** |  |

➂ 指導すべき課題の抽出と背景要因の検討（➀➁から，指導すべき課題を抽出し，その背景要因に目を向ける）

|  |  |
| --- | --- |
| **指導すべき課題** |  |
| **背景要因** |  |

➃ 生徒の強みや長所の抽出（➆の具体的な指導内容を設定する際に強みや長所を生かせるようにする）

|  |  |
| --- | --- |
| **生徒の**  **強みや長所** |  |

➄ 中心的な課題の設定（➂から中心となる課題を導き出す）

|  |  |
| --- | --- |
| **中心的な課題** |  |

➅　年間指導目標の設定（➄から今年度の指導目標を設定する）

|  |  |
| --- | --- |
| **年間指導目標** |  |

➆ 年間指導目標の達成のために必要な項目の選定（➅に関わるもののみ選ぶ）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **６区分** | **1　健康の保持** | **２　心理的な安定** | **３　人間関係の形成** | **４　環境の把握** | **５　身体の動き** | **６　コミュニケーション** |
| **（１）** | 生活のリズムや生活習慣の形成に関すること | 情緒の安定に関すること | 他者とのかかわりの基礎に関すること | 保有する感覚の活用に関すること | 姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること | コミュニケーションの基礎的能力に関すること |
| **（２）** | 病気の状態の理解と生活管理に関すること | 状況の理解と変化への対応に関すること | 他者の意図や感情の理解に関すること | 感覚や認知の特性についての理解と対応に関すること | 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関すること | 言語の受容と表出に関すること |
| **（３）** | 身体各部の状態の理解と養護に関すること | 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること | 自己の理解と行動の調整に関すること | 感覚の補助及び代行手段の活用に関すること | 日常生活に必要な基本動作に関すること | 言語の形成と活用に関すること |
| **（４）** | 障害の特性の理解と生活環境の調整に関すること |  | 集団への参加の基礎に関すること | 感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること | 身体の移動能力に関すること | コミュニケーションの手段の選択と活用に関すること |
| **（５）** | 健康状態の維持・改善に関すること |  |  | 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関すること | 作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること | 状況に応じたコミュニケーションに関すること |

➇ 具体的な指導内容の設定（➆で選定した項目を関連付けて具体的な指導内容を設定する。➆で選定した項目を線でつなぐ）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **指導内容**  **（週　　回）** |  |  |  |
| **指導場面** |  |  |  |

➈ 通常の学級における配慮事項の検討（通常の学級で配慮すべきことを考える）

|  |  |
| --- | --- |
| **通常の学級に**  **おける配慮事項** |  |